

活用上の留意点

- ◆ 発達段階や実態に応じて、黒板とディスプレイ(電子黒板)を、効果的に使い分けして下さい。
- ◆ 具体物や学習具を手に、算数的・数学的活動(具体的な操作活動)に取り組むことと合わせてご活用下さい。
- ◆ 児童・生徒用に画面と同じプリントを用意するなどし、思考活動や表現活動と合わせてご活用下さい。
- ◆ コンテンツを活用した授業づくりの研修等にもご活用下さい。